

リスクと機会

ロームにとって中長期的に重要な社会の変化と課題を、外部評価や国際ガイドライン、社会的な規範、社内外のステークホルダーの皆さまからの要請などを踏まえて整理しました。ここから、事業成長の「機会」と、事業活動にとって脅威となる「リスク」を抽出し、本業による社会的課題の解決(CSV)につながる課題と、ロームの事業が社会に与えるネガティブなインパクトを把握し、それぞれの課題解決に向けた対応策を定めています。

社会課題(ステークホルダーからの要請)	リスク・機会の内容	リスク・機会への対応	マテリアリティ
技術 社会変化に対応するエレクトロニクス製品の需要の高まり 顧客の信頼と期待にこたえるものづくり	リスク 中・長期 1 省エネ・小型デバイス開発競争の激化 中・長期 2 新興国を含む競合の台頭によるマーケットシェアの低下 機会 中・長期 3 省エネ化のニーズの高まり、電子機器の高機能化に伴う電子部品搭載点数の増加	1 顧客ニーズを先回り理解し、商品企画へつなげる機能の構築 1 省エネ・小型デバイスなど先端技術開発と高付加価値製品の開発 2 海外売上高を拡大させるためのPMEの海外展開 3 顧客や研究機関などとの技術共同開発やコラボレーション 3 幅広い商品ラインアップによる顧客へのソリューション提案 ▶ P.8、10、40	文化の進歩向上につながる技術の進化
	リスク 短・中期 1 顧客の要求品質を満たさないことによる信頼の低下 機会 短・中期 2 品質保証に対するニーズの高まり	1 フロントローディングによる顧客が満足する適正品質の実現 1 企業目的に沿った従業員の徹底した品質意識の向上 2 IDMによるトレーサビリティの実現による顧客の信頼獲得 ▶ P.9、39	高品質な製品の安定供給
環境 気候変動がもたらす負の影響 資源の枯渇の深刻化	リスク 中・長期 1 省エネ・小型化に寄与する商品の開発停滞による売り上げの低下 短・中期 2 資源不足(希少金属、水など)に伴う材料価格の高騰や生産活動の制限 中・長期 3 GHG排出量削減の義務化やGHG排出量に応じた炭素税の本格導入 中・長期 4 化学物質管理不足による環境への悪影響 機会 短・中期 5 xEV市場の新車販売台数拡大による電子部品需要の高まり 中・長期 6 再生可能エネルギーの導入に伴う太陽光パネル向けなど産業機器市場向け売り上げの拡大	1 省エネ・小型デバイスなど先端技術開発と高付加価値製品の開発 2 省エネ・小型化に寄与する商品開発・生産による資源使用量の削減 2 水リサイクルシステムの導入などによる水資源使用量の削減 3 GHG排出量・廃棄物量削減、再生可能エネルギーの導入促進 4 化学物質管理体制の徹底、化学物質使用量の削減 5 電装化、電動化に対応した(抵抗器からLSIまでの)幅広い商品ラインアップの拡充と生産体制の強化 6 裾野の広い産業機器市場に対応したデジタルマーケティングによる顧客開拓とサポート体制の充実 ▶ P.60、62	持続可能な技術の強化、革新的な製品の開発、供給 気候変動への対応 資源の有効活用
	リスク 短・中期 1 人材確保の競争激化、定着率の低迷 短・中期 2 旧来型人事制度・企業風土の改革の遅れによる人材力の低下 短・中期 3 労働災害、業務上疾病の発生による従業員への悪影響	1 チャレンジを生み出す風土の醸成によるエンゲージメントの向上 2 ダイバーシティ&インクルージョンの推進 2 3 働き方改革、健康経営、労働安全衛生体制の強化の推進 3 職場における感染症対策やテレワークの導入 ▶ P.46	従業員エンゲージメントの強化 ダイバーシティ推進 従業員の健康と安全の確保
ガバナンス 経営基盤及び事業活動基盤の強化	リスク 短・中期 1 法令違反及び企業倫理違反などによる不祥事の発生 中・長期 2 ESG投資の増加などによる株主からのマネジメント評価の厳格化 中・長期 3 大規模災害の増加(地震、洪水、台風、火災など) 短・中期 4 セキュリティ違反による情報漏えいやサイバー攻撃への対応の遅れ 短・中期 5 他社の保有する特許権などの知的財産権侵害などの法的訴訟 機会 短・中期 6 強固な財務基盤による経営の安定性の確保	1 経営(執行と監督)体制と機能の更なる進化 1 情報開示の透明性の確保 2 中長期的企業価値向上に向けた報酬制度の見直し 2 取締役会の実効性の担保 ▶ P.78 3 複数生産体制の構築及び生産工場の免震と洪水対策によるリスク分散 4 セキュリティリテラシー向上のための研修と情報システムの脆弱性対策の実施 5 特許関連情報の収集力強化及び侵害リスクの低減に向けた研修 6 積極的な設備投資やM&Aによる成長機会の獲得 ▶ P.30、42、86	コーポレートガバナンスの強化 リスクマネジメント
	リスク 短・中期 1 生産拠点の稼働停止や稼働率の低下による顧客への安定供給の停止 短・中期 2 国際情勢の変化による、海外企業との取引停止や希少金属などの材料供給停止 短・中期 3 サプライチェーン上の人権侵害や使用禁止物質の調達によるコンプライアンス違反	1 生産の複数拠点化、調達先の分散 2 生産・調達・販売における地政学的リスクの回避のためのグローバルな事業継続計画(BCP*)体制の構築 3 「OECD デュー・デリジェンス・ガイダンス」に沿った管理体制の構築 ▶ P.66、86	持続可能なサプライチェーンマネジメント
製品の安全性の確保・製品品質の強化	リスク 短・中期 1 品質管理体制の不備による品質トラブルの発生	1 重大な品質問題を迅速に経営陣と共有できる品質管理体制の強化 1 従業員の徹底した品質意識の向上と企業目的の実践 ▶ P.39	製品安全・品質の強化

*短期:2022年~2025年、中期:2026~2030年、長期:2031~2050年